

平成 18 年 2 月 17 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 松井 道夫
(東京証券取引所第一部: 8628)
問合せ先: 社長室長 三根 公博
TEL: 03 (5216) 0818

先物・オプション手数料の改定について

松井証券は、平成 18 年 4 月予定の「ボックスレート」改定に合わせ、先物・オプション取引についても新たな手数料体系を実施します。

【先物・オプション 新手数料体系の概要】

	新手数料※1	(参考) 現行手数料
先物	一枚あたり 525 円	1 日の約定代金 (株式、先物、オプションを合算※2) 300 万円毎に 3,150 円 ※2 先物は約定代金の 10%
オプション	約定代金の 0.21% (最低手数料 210 円)	同上

※1 日計り取引片道手数料無料の対象外です

現在、松井証券の先物・オプション取引の手数料体系は 1 日定額制である「ボックスレート」を導入しており、株式、先物、オプション全ての取引の手数料を 1 つの手数料体系で計算する、他社に類を見ない手数料体系を採っています。その結果、取引種類にとらわれない自由な取引が可能となり、ボックスレートの有利性を実感して頂けているものと考えています。しかしながら、その一方で、全てのお客様がその有利性を享受できるとは限りませんでした。

今回の改定では、先物・オプション取引をボックスレートから独立させ、双方とも業界最低水準の手数料とします。株式取引が対象となるボックスレートの実質値下げと併せて実施することで、より多くのお客様が柔軟で多様な投資をすることができるものと考えます。

松井証券は、今後も個人投資家の視点に立ったサービスの拡充に努めてまいります。

以上